

令和6年度 保育園における園評価について

評価 4・・・よくできている 3・・・できている 2・・・一部改善が必要 1・・・改善が必要

基本方針

1	保育理念や保育方針を職員間で確認している。	3.4
2	園の特長を理解し保育に取り組んでいる。	3.5
3	保育士一人ひとりが自己評価を行い、その問題解決のために向上心をもって取り組んでいる。	3.4
4	子どもの人権を尊重した保育を行っている。	3.6
5	園の保育が、子どもの生涯の基礎を培う極めて大切な役割を担っていると認識している。	3.5
6	障害を持つ子も持たない子も、一人ひとりのありのままの姿を受け止め、健やかに成長をする事を願って保育している。	3.5

計画

1	保育計画を作成し、見通しをもった保育を実施している。	3.5
2	保育計画に基づき、子どもの発達状況に配慮した指導計画となるよう評価・検討を定期的に行っている。	3.2
3	子どもに関する情報を定期的かつその都度、職員間で周知している。	3.5
4	子どもの発達状況や保育の過程を記録し、保育実践に生かしている。	3.3

保育内容

1	子ども一人ひとりの理解を深め、受容しようと努めている。	3.6
2	遊び生活を通して、友達や保育士との関わりが十分持てるようにし人間関係が育つよう配慮している。	3.5
3	基本的な生活習慣が身につくよう一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している。	3.5
4	身近な自然や社会と関わるような取り組みがなされている。	3.5
5	特別に配慮が必要な子どもに適切に対応がなされている。	3.1
6	園の行事や保育の内容などが知らされている。	3.5

保育環境

1	子どもが心地よく過ごすことが出来るよう衛生面・安全面に配慮している。	3.7
2	子どもが落ち着いて過ごせるよう、保育室の雰囲気・おもちゃが工夫されている。	3.4
3	年齢に応じた保育が提供できるような環境である。	3.2

安全対策・健康管理

1	保育中の体調への気配りや怪我等に対して配慮されている。	3.5
2	感染症の発生状況や注意事項などが保護者に知らされている。	3.6
3	子どもの成長を把握している。	3.5
4	危機管理マニュアルに基づき、災害に備えた対策が実施されている。	3.5

5	不審者対策を行っている。	3.4
---	--------------	-----

給食

1	楽しく食べる事を基本とし、食べる意欲が育つよう見直しや改善を行っている。	3.6
2	食育を通して子どもが食に興味を持てるようにしている。	3.6
3	アレルギー疾患等の子どもに対し、保護者との連携を図りアレルギー除去食等の対応を行っている。	3.9
4	衛生管理が適切に実施され、食中毒・感染症等の発生時に対応できる体制が整備されている。	3.6

保護者支援

1	保護者が気軽に相談できる雰囲気づくりに努めている。	3.3
2	家庭との情報交換内容が必要に応じて記録され、関係職員に周知されている。	3.2
3	地域の子育て支援のための取り組みを行っている。	3.7

地域との連携

1	小学校と連携し、交流を持っている。	3.5
2	関係機関との連携が必要に応じて適切に行われている。（児童相談所・小学校・保健センター・病院等）	3.4
3	実習生・体験保育等を積極的に受け入れ、子どもが職員以外の人と交流できる機会を設けている。	3.7

組織運営

1	評価結果に基づき保育所として取り組むべき課題を明確にしている。	3.1
2	職員が自分の役割を理解し、協働できる体制になっている。	3.2
3	苦情解決の仕組みが機能している。	3.1
4	保護者が意見を述べやすい環境を整備し、迅速に対応している。	3.1

職員の資質向上

1	園長が保育の質の向上や改善のための取り組みを実施している。	3.4
2	研修会等の内容を保育の実践に生かしている。	3.1
3	社会人として、正しい言葉遣いや振る舞いができている。	3.6

職員間の連携

1	互いに尊重し、良好な関係が築けるように努めている。	3.1
2	常に情報の共有ができる体制になっている。	3.2

守秘義務

1	守秘義務の遵守が全職員に周知されている。	3.8
---	----------------------	-----